

第1回エコラーニングツアー

若狭湾でのカヤック体験を通して
海洋ごみ問題について考えよう！

【開催日】

2024年8月28日(水)

【会場】

・カヤック体験 自然に大の字あそぼーや
(福井県三方上中郡若狭町海山64-9-1)

・海洋ごみに関するワークショップ 福井県海浜自然センター
(福井県三方上中郡若狭町世久見18-2)



カヤック体験【協力事業者：自然に大の字あそぼーや】

若狭湾にてカヤック体験を実施し、参加者は福井県の海の美しさを体感しました。また、船やカヤックでしか行くことのできない無人浜には人知れず漂着した多くの海洋ごみがあり、きれいに見える海が汚れているという現状を目の当たりにしました。



海ごみに関するワークショップその1【協力事業者：株式会社ソリッドラボ】

食見海岸にてミニビーチクリーンを行い、参加者はプラスチックごみの多さを実感しました。拾ったプラスチックごみについての解説やリサイクル方法についても学び、プラスチックごみの利活用についても学びを深めました。



海ごみに関するワークショップその2【協力事業者：夢みらい館さばえ】

海の汚れやごみを減らす行動をシミュレーションするカードゲーム「CHANGE FOR THE BLUE」を参加者全員で行いました。日々の自分の行動が海の環境にどのような影響を与えているかを振り返りながら、自分たちにはどんな行動ができるのかを考えました。



【参加者の感想】

- ・環境問題の現状が思っていたよりも深刻で、今日からでも意識して日々の行動を変えていこうと思いました。大きな変化を起こすには小さなことから始めなければいけないことをゲームを通して実感しました。
- ・ゴミを海に出さないために日々の生活で工夫できる点が多くあることを学びました。
- ・カヌーからのぞいただけでも、海ゴミがとても目立っていると感じました。また、海岸にも多くのゴミがあり、遠くから見たら綺麗に見える海でも近くに行くと多くのゴミが転がっていて驚きました。
- ・知らなかったことを知ることで環境問題に対する意識が高まったので、世界で起きていることや、それによって起こる問題、それを解決するためにできることを周知する取り組みが必要だと思いました。